

授業科目名	劇遊び(指導法)		科目コード	204033	
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	1年
担当教員	非常勤講師		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 ・平成10年から25年間、保育園等のリトミック講師として現在も活動中。 ・短期大学で保育者養成における音楽科目を24年間担当し現在に至る。 ・リトミック指導の実務経験を生かして、学生へ保育者に必要とされる音楽力の育成や音楽表現などの授業を行う。 ・近畿大学九州短期大学通信教育部非常勤講師				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	15時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1単位	
使 用 テキスト1	書 名	改訂 幼児のための音楽教育			
	著 者				
	出版社	教育芸術社			
使 用 テキスト2	書 名	新たなしい子どものうたあそび -現場で活かせる保育実践-第二版-			
	著 者	木村鈴世編著 野口美乃里・岸川良子・吉岡亜砂美・小杉裕子・中川淳一・倉掛妙子・平松愛子・中山由里・中村佳代子・佐々木由喜子著			
	出版社	同文書院			
参考図書					
授業形態	講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ・領域「表現」のねらい及び内容について理解する。 ・乳幼児期の感性や表現力、創造性を育むために、学生自身が想像力と創造力を働かせることを目的とし、豊かに表現できるようになることを目標とする。					
<授業の概要・授業方針> ・乳幼児期の生活や遊びに即した「ごっこ遊び」「劇遊び」を、絵本を活用した実践例を通して指導法を習得する。 ・乳幼児期の心身の発達に即した、劇あそびの実践を協働して深める。					
<成績基準・評価基準> ・成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・成績評価 1. 受講態度、取り組み 40% 2. 提出物・レポート 30% 3. 発表 30%					

<使用問題集・注意事項> <ul style="list-style-type: none"> ・体調管理に気を付けること ・積極的に授業参加すること
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

授業科目名	劇あそび(指導法)	
回	授業内容	備考
1	概要・オリエンテーション(ごっこ遊び、劇遊びについて)	
2	幼児期の表現方法を体験的に学ぶ	
3	絵本を活用したごっこ遊びの実践例①	
4	絵本を活用したごっこ遊びの実践例②	
5	効果音の学習	
6	ごっこ遊びの実践計画と練習	
7	ごっこ遊びの実践	
8	発表・鑑賞① まとめ、レポート①	
9	実践例を通して劇あそびの方法を思考する	
10	劇あそび創作① 練習計画、役割分担、練習	
11	劇あそび創作② 役作り、効果音、製作	
12	劇あそび創作③ 通し稽古	
13	発表・鑑賞②	
14	考察、実践を通して幼児向けの指導法を学ぶ	
15	総括、レポート②	